

2024年6月10日

社内外起業家とスタートアップを支援する事業共創プログラム

第6期「TRIBUS 2024」を開始

～リコーが設立したコーポレート・ベンチャー・キャピタル(CVC)ファンドとも連携し、事業共創を加速～

株式会社リコー(社長執行役員:大山 晃)は、スタートアップ企業や社内外の起業家の成長を支援して事業共創を目指す統合型アクセラレータープログラム「TRIBUS(トライバス) 2024」において、スタートアップ企業からのビジネスアイデア募集を、本日から開始します。本プログラムでは、採択されたスタートアップに対し、リコーグループのアセットを提供し、アイデアの実現や新たな価値創造を加速することを支援します。6年目となる本年度は、「好奇心を持って未知の世界に冒険する」をテーマに、リコーグループ内から提示された5つの事業領域とその他領域で、共創を希望するスタートアップを広く募集します。

今年度から、リコーが2023年11月に設立したCVC(コーポレート・ベンチャー・キャピタル)ファンド「RICOH Innovation Fund」と連携を開始します。本ファンドの投資対象である「“はたらく”に歓びを」を実現する上でシナジーの高い企業に対して、アクセラレーター期間での共創活動を踏まえて出資を検討します。

また、リコーとリコージャパンがSDGsに関する連携協定を締結している東京都大田区とも連携し、「羽田イノベーションシティ」での実証実験など、検証へのご協力を相談できます。

パートナープログラムとしては、「Microsoft for Startups」、「KDDI ∞ Labo(ムゲンラボ)」、「QUINTBRIDGE(クイントブリッジ)」、TMIP(Tokyo Marunouchi Innovation Platform)に加えて、今年度からは新たに「AUBA」、「MIRAI LAB PALETTE」、「HAX Tokyo」、「Fukuoka Growth Next」とも連携することで、社内外企業家への支援の環を広げてオープンイノベーションを加速します。

リコーの創業者である市村清は、理化学研究所から生まれたベンチャー企業としてリコーを創業し、世の中にイノベーションをもたらす製品やサービスを数多く生み出しました。その創業の精神に立ち返り、チャレンジする人の支援・育成、新規事業の創出を促進する文化のさらなる醸成を目指します。

株式会社リコー <https://jp.ricoh.com/>

報道関係のお問い合わせ先 広報室 TEL : 050-3814-2806(直通) E-mail : koho@ricoh.co.jp

お客様のお問い合わせ先 株式会社ユニッジ TRIBUS 担当

受付フォーム : <https://webform.ricoh.com/form/pub/e00126/contact01>

【応募方法】

ご応募や募集項目の詳細については、以下の TRIBUS2024 募集特設ページをご覧ください。

<https://accelerator.ricoh/2024tribus/>

【募集領域】

1. ビジネスコミュニケーションスキルを向上させる AI トレーニングシステム
2. ワーカーのセルフマネジメントを支援する 持続的な UX グロースサイクル
3. プラスチック資源循環による共創ソリューション
4. デジタルの力で交流人口創出・拡大につなげ、地域活性化を実現
5. PFU の技術を活かした“はたらく”を変えるに貢献する新たな事業の創出
6. その他、リコーグループのアセットを活用した自由なテーマ

【トップメッセージ】

今年の TRIBUS プログラムのテーマは、“好奇心を持って未知の世界に冒険する”です。

変化の速い現代社会で柔軟性と創造性が求められる中、新しいアイデアやソリューションは未知の領域にこそ潜んでいます。好奇心を武器に未知への挑戦を続けることが、私たち個々の成長だけでなく、社会全体を豊かにする原動力となります。

今年のテーマ【未知の世界を冒険する】を考えながら、私が入社当時から大切にしている座右の銘を思い浮かべています。豊田佐吉翁の言葉で、「その障子を開けてみよ、外は広いぞ」です。私はこの言葉をいつも二つの側面で持ち続けています。一つは、好奇心を持って結果を恐れず、チャレンジすること。そしてもう一つは 誰しもが持つ『心の中の障子』を開けることです。

未知の中に広がる可能性を見極め、新しい時代をリードする先駆者として、共に 未来を作り上げていくことができれば幸いです。

ぜひ、TRIBUS へのご応募、お待ちしております。

株式会社リコー 代表取締役 会長 山下 良則



【TRIBUS 2024 について】

TRIBUS とは

社内外からイノベーターを募り、リコーグループのリソースを活用し新たな価値創造につなげるプログラムです。ワークプレイスやイメージング領域にとどまらず、社会の広い分野での課題解決を目指します。

TRIBUS ページはコチラ → <https://accelerator.ricoh/>

特徴

1. リコー社内役員に加え、社外審査員によるジャッジ
2. スタートアップ企業と社内起業家の助け合いと高め合い
3. リコーグループが保有する最先端の技術や蓄積したノウハウ、設備などのアセットを提供
4. 採択したスタートアップとリコーグループとの連携を担うリコーグループ社員が伴走支援
5. 参加企業の要望に応じて多様なスキルを保有する400名以上のサポーターや、1600名のTRIBUSコミュニティの登録者が、インタビューやヒアリング、トライアルをサポートし、ビジネスアイデアの実現を支援

パートナーとの連携内容

- 日本マイクロソフト株式会社と、マイクロソフト コーポレーション(米国本社)のスタートアップ支援プログラム「Microsoft for Startups」で連携し、リコーとマイクロソフトの双方のリソースとサポートおよび幅広いコミュニティとつながる機会を提供(2020年度から継続)
- KDDI 株式会社の「KDDI ∞ Labo(ムゲンラボ)」が運営する「MUGENLABO 支援プログラム 2024」に加盟し、約90社(2024年6月現在)のパートナー連合とともに課題提案やアセット提供でスタートアップ企業を支援(2021年度から継続)
- NTT 西日本が運営するオープンイノベーション施設「QUINTBRIDGE」にQB 共創パートナーとして加盟し、QUINTBRIDGE でのピッチ等のイベントにより他企業とのマッチングなどを実施。(2023年度から継続)
- TMIP は大企業とスタートアップ・産・官・学が連携し、社会課題を解決することでイノベーションの創出を支援するプラットフォーム。大手町・丸の内・有楽町を舞台にイノベーション創出に向けた協業先探索やネットワーキングを実施。(2023年度から継続)
- eiicon が運営する日本最大級のオープンイノベーションプラットフォーム「AUBA」を活用したパートナー探索支援として、企業とのコンタクトが可能なチケットを付与。(2024年度から新規)
- SDGs に関する連携協定を結んでいる東京都大田区が公民連携によりまちづくりを進めている羽田イノベーションシティは、地域課題解決の場(テストベッド)として、様々な先端技術の実証実験が行われる場となっている。大田区を通じて、羽田イノベーションシティをはじめとした大田区内での実証実験の相談機会を提供。(2024年度から新規)
- 住友商事株式会社が運営するオープンイノベーションラボ「MIRAI LAB PALETTE」での、大企業・スタートアップ・学術機関・自治体等との出会いと共創の場を提供し、新たな価値創造の支援を実施。(2024年度から新規)

- 住友商事株式会社・SCSK 株式会社・SOSV が運営するスタートアップ支援プログラム「HAX Tokyo」での、新規事業開発のメンタリングや有識者とのネットワーキング、アクセラレーションプログラムへの参加機会等を提供。(2024 年度から新規)
- 福岡のスタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next」と連携し、ピッチ等のイベントによる他企業とのマッチングやネットワークの支援を実施。(2024 年度から新規)

【スケジュール】

募集期間	2024 年 6 月 10 日(月)～7 月 29 日(月)
説明会	2024 年 6 月 24 日(月) 18:00-20:00 <ul style="list-style-type: none"> ・SHIBUYA QWS でのオフライン開催 ・参加申し込みはこちらから https://tribus2024event.peatix.com
書類選考結果通知	8 月 7 日(水)
面接選考会	8 月 20 日(火)～26日(月)
統合ピッチ参加者決定	8 月 30 日(金)
統合ピッチコンテスト	2024 年 9 月 20 日(金)
アクセラレータープログラム期間	2024 年 9 月下旬～2025 年 2 月上旬予定
Investors Day(成果発表会)	2025 年 2 月 7 日(木)

※スケジュール/内容が一部変更になる可能性もございますので適宜 募集サイトをご確認ください

*Microsoft は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

*その他の社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

■ 関連情報

- 株式会社ユニッジ

<https://unidge.co.jp/>

- Microsoft for startups

<https://startups.microsoft.com/ja-jp/>

- MUGENLABO 支援プログラム 2024

<https://www.kddi.com/open-innovation-program/mugenlabo/supportprogram2024/>

- QUINTBRIDGE (クイントブリッジ)

<https://www.quintbridge.jp/>

- TMIP

<https://www.tmip.jp/ja/>

•AUBA

<https://aubaeiicon.net/>

•羽田イノベーションシティ

<https://haneda-innovation-city.com/>

•MIRAI LAB PALETTE

<https://www.mirailabpalette.jp/>

•HAX Tokyo

<https://www.hax.tokyo/>

•Fukuoka Growth Next

<https://growth-next.com/>

｜ リコーグループについて ｜

リコーグループは、お客様のDXを支援し、そのビジネスを成功に導くデジタルサービス、印刷および画像ソリューションなどを世界約200の国と地域で提供しています(2024年3月期グループ連結売上高2兆3,489億円)。

“はたらく”に歓びを 創業以来85年以上にわたり、お客様の“はたらく”に寄り添ってきた私たちは、これからもリーディングカンパニーとして、“はたらく”の未来を想像し、ワークプレイスの変革を通じて、人ならではの創造力の発揮を支え、さらには持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

詳しい情報は、こちらをご覧ください。

<https://jp.ricoh.com/>